

喝破だより 四恩の里

訓五破喝

- 一、よろこんで与える人間となろう
- 一、いのちを大切に作る人間となろう
- 一、心静かに考える人間となろう
- 一、使命に生きる人間となろう
- 一、規律ある幸せ喜ぶ人間となろう

発行 公益財団法人 喝破道場 社会福祉法人 四恩の里 宗教法人 報四恩精舎 発行者 野田 大燈
 住所 〒761-8004 高松市中山町1501番地9 TEL 087-882-4022 FAX 087-881-5906 一部500円
 E-mail kappa@kappa.or.jp URL https://www.kappa.or.jp 郵便振替口座 徳島 01630-6-9731

巻頭言

一 莖草を捻じる

— 命を支える食を考える —



— 七草の「ナズナ」を食材に！ —

今年最後の師走十二月となりました。四恩の里をご支援下さいます皆様には如何お過ごしでしょうか。

コロナ禍の始まりと共に、ロシアのウクライナ進攻など未曾有の出来事が世界を震撼させていますが、この出来事も新しい時代と世界のために避けられない出来事かと存じております。

日本は第二次世界大戦で敗戦を味わい、国民は塗炭の苦しみを体験しました。

その苦しみを糧に今の繁栄を得ましたが、この平和が当然のように思い込んでしまっているように思えてなりません。

攻め入られて領土を荒らされ、多

くの国民の命と財産を奪われて、若者や国民が自分の国を守る為に立ち上がったウクライナの英雄。

数カ月でウクライナを制圧出来ると思っていたロシアでは、祖国を守るための戦いはないと分かった兵士が逃亡しているとのこと。

もし日本が同じような状況におかれたら、日本の国民は戦うのか、属国となって奴隷のように生きることを選ぶのか。

本当に日本が危うい状況になれば、私は後期高齢者の修行未熟者ですが、今までに多くの方から支援を頂きました者ですので、その恩返しとしても国民を守る側で戦って死ねれば本望と思っています。

今は只管に戦争の終結を祈っています。

世は娑婆世界です。安寧の日々に在っても何時災難が降りかかってくるかも知れないことを覚悟してこそ、今の幸せに感謝がもてるのではないのでしょうか。

ご承知の通り十一月に入ってから諸物価が上昇しています。

今こそ生活そのものを見つめ直す好機ではないのでしょうか。

光熱費の上昇はハウス農家を直撃してハウス系農作物の値上がりは免れないでしょうし、輸入飼料・肥料の高騰は野菜や牛・豚・タマゴの値上がりに直結しています。

家計を預かる主婦は家族を守る為に戦っているとも言えましょう。

今年九月末に「野草を食べるサバイバル訓練」の講座を開催しましたら、約二十五人の方が参加くださり、そのうち二〇名ほどが女性でした。

参加の理由を尋ねますと「今後の食料難が心配なので」とのことでした。

「野菜」は本来、野にあつた雑草を改良したものです。

先回の講座で講師をお願いしました専門家へ調査してもらいましたら、喝破道場周辺の野山に約二〇種類の食せる雑草が確認できました。

喝破道場草創期には食糧難から雑草を食して生き延びてきましたので、明年からは食の原点回帰で、希望者と共に薪でご飯を炊き、雑草を副食とする楽しい実践の場(仮称)「縄文村」を開設したいと思っております。

また共同農場で時季の野菜を栽培してメンバーは収穫物を分配して家庭に持ち帰ることで食糧難の助けになれば、とも思っています。

私一人では何も出来ませんが、協賛して下さる仲間ができれば、将来の為に子供たちの食教育にもなるかと思えます。

モノが溢れて安価に入手出来る時代が遠のいたからこそ、真剣に生きること、自活することを考えられるのではないのでしょうか。

— 大燈記 —

自立塾 (一九四)

―命を頂くこと―

野菜の収穫

九月二十七日に開花塾プロジェクトの一環で、地元農家さんを講師に招き冬野菜の定植と種まきを行いました。あれから二ヶ月経ち、収穫時期を迎えました。



美味しそうな野菜

今年はずっと暖かい日が続く野菜の生育が早いです。大根とカブは丸々と太り立派に育ちました。甘くて柔らかく煮物や酢の物にと大活躍です。レタスはサラダやスープで美味しく頂いています。十二月からはブロッコリーやほうれん草が収穫出来るようになります。

自分たちで畑を耕し、種をまき、苗を植え、水やりや草取りを行い頑張って育てたからこそ収穫の喜びはひとしおで、スーパーで購入した野

菜よりも数倍美味しく感じられます。これが農家さんのやりがいなんだとつくづく実感しました。

ハーブの収穫と乾燥

十一月はハーブの収穫に追われました。路地で栽培しているミントは葉が枯れてしまっていますので収穫して遠赤外線乾燥機で乾燥して保存しました。ビニールハウスで育てているミントは冬でも成長は遅いですが枯れることなく春を迎えます。レモンバーベナは落葉するので葉を収穫して同じように乾燥保存しました。レモングラスも葉が変色してきたので傷んでいる部分を取り除き乾燥保存しました。



収穫後のレモングラス

どのハーブも沢山の山育っているのだから十一月の大半は収穫作業で忙しかつたですが、塾生の皆やボランティアさんと協力してやりきることができました。

魚釣り

二十六日に恒例の海釣りへ行ってきました。天候も潮も魚の活性全て良しの日でした。朝から良く釣れて大漁でした。



この後も鯛が2匹釣れました

夕食はブリと鯛のしゃぶしゃぶで頂きました。



プロ並みの盛り付けです

M君が捌くのを手伝ってくれて、上手にブリを盛り付けていました。豪華な夕食に皆大満足でした。

私達も『自立塾』を応援しています。

子ども達自ら
将来の目標を定める

【夢・志プロジェクト】

**ドリームシップ
プログラム**

自身の可能性に気づき
描いたストーリーを
熱き志で構築実行する

**若者
未来塾**

経営者としての
あるべき姿を学び、
実践経営論を
自社の成長へつなげる
力を磨く

大坂塾

それぞれ異なる人生戦略プログラムの運営を通して、小・中学生から高校・大学生、新社会人から経営者まで幅広くサポート。

非営利株式会社 **ビッグ・エス・インターナショナル**
BSI Non-Profit-Corporation BIG-S International (NPC)
香川オフィス / 〒760-0017 香川県高松市番町4-2-19
E-mail / info@osaka-juku.com ホームページ / https://www.big-s-i.com/



『喝破道場』
私達も応援しています！

株式会社ギフトグッズ

香川県高松市六条町1205-1

Gift Goods TEL 087-814-4990

株式会社 **ギフトグッズ** FAX 087-814-4991

新しい世界を楽しもう

開花塾プロジェクト(十二月号)

— 塾生さん —

ボランティアさん募集中—

「コミュニケーションとは」

〜連載6号〜

臨床心理士・公認心理師 古本 貢

前号のテーマ「発達障がいのある方への支援とは」を読んでもどのように感じられたでしょうか。テーマが大きくて詳細な提案はできませんでしたが、発達障がいについての概要と発達障がいのある方への支援について大切なことを伝えました。

さて、今回のテーマは「コミュニケーションとは」です。対人関係において大切な項目の一つだと言われますが、コミュニケーションをどのように捉えているでしょうか。

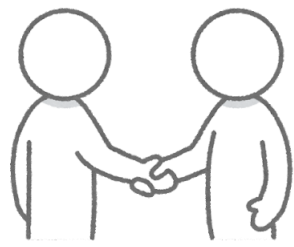
コミュニケーションと聞くと、「あいさつ」や「会話」などを思い浮かべることがでしょう。そうです、人と人がお互いに意思や感情、思考などを伝え合うことです。その媒体として言葉や文字、身振り手振り、表情などを用います。ここで大切なことは、「伝え合う」ということです。違うことばで表すと「やりとり」です。「やりとり」は一方通行では成立しません。また、お互いが発信するだけでもやりとりになりま

せん。発信者と受信者という双方向の関係性が必要です。このような話を聞いたことがあります。「あいさつのできない人は、働けない」皆さんは、どう思いますか。本当にそうでしょうか。あいさつはその人によつて表現の仕方が様々です。ことばで表現する人、表情で表現する人、身振り手振りや表現する人などです。さらに、その人の表現（あいさつ）を受け取る人の受信感度と受信のバリエーションが重要です。一見あいさつができていないように見える方も実は、ことば以外の表現であいさつし、他者に対して発信しているのではないのでしょうか。このように推測すると、あいさつをことばだけで捉えて、コミュニケーションという意味では捉えられていない受信者側に、実はやりとりの難しさがあるのではないのでしょうか。あいさつのできない人と思われている人も働いています。前号で提案した「発達障がいのある方への支援とは」で述べたように、やりとりを含めた周りの環境が働きづらさを作り出している場合が多々あるのではないのでしょうか。

日頃の心理臨床の場で、ことばでの自己表現の苦手な方やことばの表出のない方と動作を通じたセラピーをしています。ことば以外でやりとりが成立しています。よりよい支援者となれるように、発信の仕方の方の工夫と受信感度や受信のバリエーションを増やすことでコミュニケーション能力を高めたものです。

発信するということは、その場の状況や雰囲気、相手の受信感度や受信のバリエーションなど沢山の情報の中から、今ここで適切だと判断したことを表出することです。瞬時に自己選択し、自己決定しています。この自己決定が「やる気」につながっているのではないかと推測しています。

今回は「自己決定とは」について提案します。今回の「コミュニケーションとは」から一緒に考えましょう。あなたの考えはいかがでしょうか。今回はここまで・・・



十一月は、農業体験の参加者と一緒に青ねぎの出荷調整作業を行いました。ビタミンCたっぷりの青ねぎは、抗菌作用もあり風邪予防にもおすすめです。青々とした香りが記憶に残ります。

働きづらさを抱えた方も農家さんもみんなが楽しく働く為の情報もYouTubeショートで約1分に凝縮されて配信中。忙しい方にもぴったりです。チャンネル登録よろしくお願います。



問い合わせ先

公益財団法人喝破道場

「開花塾プロジェクト」

〒761-8004 高松市中山町五色台

☎0087-882-4022 fax087-881-5906

https://kaika2021.hp.peraichi.com

Email kaika@alto.Oen/ne.jp

事務局担当 金川(かながわ)

この事業は「農林水産省農業人材確保就農サポート体制確立支援事業」の助成を受けて実施されています。



また、その時に定植したブロッコリーやキャベツ、レタス、大根が今収穫時期を迎えています。自分達で植えた野菜は、手間ひまかけて大切に育てたので順調に生育し、収穫した野菜は格別に美味しく、ありがたかったです。また、野菜を種や苗から「自分達で



先月、ブロッコリー農家さんを講師に招いて冬野菜の定植体験を行った際の様子をJA香川さんが毎月発行している土・ひと・くらしをつなぐ、香川の交流誌「きらり」に掲載されました。

育て食する喜びを知ることができよい経験となりました。



NEWS 01

働きづらさを抱える方に農業分野での活躍をお手伝い JA香川県が農福連携・開花塾プロジェクトに協力

JA香川県は、農福連携の取り組みとして、公益財団法人喝破道場が行う「開花塾プロジェクト」に協力しています。

同プロジェクトは農業体験を通じて、農業の人材確保・定着と「働きづらさ」によって就労困難となっている人たちが農業を通して自立することが目的で、当JAはこの取り組みに共感し、体験先農家の紹介やサポートを行っています。

現在はイチゴ栽培の研修やニンニクの種子割り作業などを行っており、9月21日には同団体の持つ高松市五色台のほ場で地元生産者・豊崎恭平さんの指導の下、ブロッコリーなどの定植作業を行いました。

同団体の野田大然塾長は「この取り組みを進めていくには働きづらさを抱えた人たちを受け入れてくれる協力農家の方が必要不可欠です。農業での労働力不足や人員確保を考えながら誰もが気持ち良い職場づくりを一緒に考えていきたいと思っていますので、ご協力をお願いします」と話しました。



指導を受けながら定植する塾生



☆お時間あるときに「BASE」オンラインショップをのぞいてみてください。



360円(税込) 内容量60g

※20袋のご注文で送料無料

厳選された国内産のはと麦を使用し砂糖、塩、添加物は使用せず、原材料は「はと麦」のみ。塩分糖分を気にせず昔ながらの素朴な味をご堪能下さい。

- 美肌効果
- デトックス効果
- アレルギー抑圧
- 胃を健康に保つ 健胃効果
- 生活習慣病の予防と改善

はと麦は、タンパク質を多く含み、アミノ酸のバランスもよく新陳代謝を増進させる作用があります。シミ、肌荒れ、アトピーの改善に効果があり、特に「イボ取り」効果は有名です。



『自立塾』

私達も応援しております。



責任感ある人づくり・24時間サービス

後藤設備工業株式会社

□本社/〒761-8013 高松市香西東町645番地1/TEL.087-881-3116(代)/FAX.087-881-0673
□松山支店/〒791-1115 松山市土居町802番1/TEL.089-905-1150 /FAX.089-905-1160
URL : http://www.csgsk.co.jp

ご支援ご協力のお願い

亀山学園在園児が心身ともに健やかに成長し、社会に自立ができるよう、資格修得に関する費用、大学・短大・専門学校等の進学に関する費用を支援していただいております。ご支援ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

亀ちゃん基金 お問い合わせ先

亀山学園事務局 (Tel.0877-22-6729)
会費の郵便振替口座
口座記号番号: 01640-0-130300
加入者名: 亀山学園奨学基金



〈幸せなりんご〉

安部麗子

りんご園には、たくさんなりんごが実っています。

一粒一粒に袋をかけて、大切に育てられる木もあります。日当りの良い斜面では、袋をかけないで、そのまま育つていく木もあります。

袋をかけられる木は、畑の一番良い場所にあります。良い場所と言つのは、手入れをしやすく、収穫もしやすい場所、ということです。

袋をかけられた木たちは、自分たちは、「このりんご園のエリートだ」と思っています。奇麗にそろったしみ一つないりんごたちは、丁寧に摘み取られ、美しい箱に入れられて、出荷されて行くからです。確かに、このりんご園の収入は、エリートりんごたちの稼ぎにかかっているのです。りんご園の家族は、気をつけながら、うやうやしく手入れをします。

エリートりんごたちは、いつの間にかうぬぼれが激しく、性格も悪くなっています。寄るとさわると、袋のないりんごたちの悪口です。「キズりんご」と呼んで、バカにし切っているのです。

「ほんんとに。あれでもりんごのつもりな

んですからな」

「一緒にしないで欲しいですわ」

「りんごと言つ名前すら使つて欲しくないものですか」

「そうですね。りんごといつよりも…」

「じゃガイモとでもよびましょう」

エリートりんごたちは、下の斜面にわざと聞こえるようにそんな事を言いあつて、ヒューヒュー笑つています。

下の斜面では、子供たちが悔しがつて唇を噛んでいます。まあ、どこが唇かと言われても、こまるんですけれどね。全体にソバカスだらけで、色もいかげんに赤や黄色のペンキを塗りたくつたようなりんごたちが、ますます顔をしかめたように見えるのはたしかです。

「子供たち。何を悲観する事があるものか」おじいさんの木が語ります。

「りんごはなあ、見てくれじゃないんじゃない。中身が大事なんじゃない。袋をかけるで、世間も見えずに育つたあやつらは、てんでものを知らん。」

じゃガイモじゃと？じゃガイモの事を、フランス語でポム・ド・テール…つまり、大地のりんごと言つんじゃない。そんな事も知らんで、気の聞いた悪口を言つたつもりになつておる」

キズりんごたちは、物知りのおじいさんの木のおかげで、いろんな事を教わります。そんな時は、中身がぎゅーと

詰まつてくるように感じるのです。

人間たちは、りんごの性格がどうであるかなんて気にしません。エリートりんごたちは、まだ収穫には少し早いという頃に摘み取られ、出荷されて行きます。

「若くピチピチの私たちですもの、今が売り時だわ」と、鼻高々です。

行き先はデパートの果物売り場です。とても高い値段が付けられています。人々は気にしません。

りんごの季節にはまだちょっと早いけれど、高いお金を払つても、初物を食べるのが粹だと思つているからです。

こうして何日かたつたころ、七個のりんごが売れ残つてしまいました。

果物売り場の主任さんは、この七個を、特売品のワゴンに乗せます。

半額でもまだ高いのですが、高級りんごを食べてみたいと思つていた人が、一個買つて行きます。

でも、それつきり、誰も買いに来ません。残つた六個は、何だか不安になつてきます。何日経つても売れないまま、そろそろしなびかけてきたので、主任さんは、裏方のアルバイトの人達にあげてしまいます。

アルバイトの学生達はみんな、一口齧つて「まずっ！」と吐き出し、ポリバケツに放り込みます。そのあと、養豚場に

運ばれて、豚のエサになつたのです。

さて、キズりんご達はどうなつたのでしょうか。

さんさんと太陽を浴びて、辺りがいい匂いになるまで、完全に熟しています。

農家の人達は、昔はジューズ用として出していたのですが、今は「完熟キズりんご」と言つ名前を付けて、道の駅やスーパーに卸しています。

この安いらんごのおいしさを知っている人々は、お店に出るのを待つて奪いあうように買つて行きます。だから、一個も売れ残る事はありません。

こうして、りんごらしい幸せな生涯を終えるのです。

完熟の種ですから、こぼれて芽を出す事もあります。

たまたま芽を出した木は、大きくなつて実をつけて、次の代へと受け継いで行くのでした。

了



遍路小屋霊験記

六基の遍路墓 (八)

野田 大燈

遍路小屋の工事進行中に香川県庁の文化財保存グループの方が「今は使用されていないがこの道が本来の遍路道だ」と言われたので雑草を掻き分けながら進んで行くと、遍路小屋より二〇〇mほど先の左下の雑木林の中に不自然な石が垣間見えました。

心惹かれて雑木を切り払いながら下りて行くと、それは正しく墓標でした。墓標は一体ではなく、土に埋もりかけているものも含めて六体が等間隔に並んでいました。風化の為に薄れてはいるが戒名と埋葬の年号が見て取れて天保年間だと判り、何らかの事情で行き倒れて埋葬されたのだと思うと背筋が寒くなりました。

県の担当課に経緯を報告し「僧侶の端くれとして放置出来ないので遍路小屋に移してよいか」と問うと「和尚、その墓標がある土地は他人の所有地だろう。勝手に立ち入って墓標を移動することなどできないだろう」との正論でした。

県の担当が「しかしその墓標が江戸時代のものであればその道が本来の遍路道の証拠になる」とのこと。

土地の寄進 (九)

何とか供養ができないものかと考えていると地元ライオンズクラブの会員さんで不動産業を営む藤湖さんが来山されました。

用件は五色台に山林を所有する九才のご婦人が土地の売却整理にかかっているが、土地の一部が喝破道場に隣接しているので購入しないかの申し出でした。

不要なものは所持しないのが建前の道場ですので即座にお断りしましたが「では図面だけ置いていきますので」とのこと。

置いていかれた図面を何気なく見ていると、行き倒れた方の墓標がその土地の中だと判った時には二度驚きました。「不要です」とキッパリお断りしただけにどうしたものか

と逡巡しましたが、気を取り直して

「実はお話しを頂いた山林の一部に江戸時代に行き倒れて亡くなられた遍路さんの墓標があり、何とか供養させて欲しいのでその部分のみ購入させて頂けませんか」と申し込みました。

勿論不動産屋さんには墓標の所在を知る由もなかったのですが、その旨を所有者に報告すると「土地は寄付させて頂きます。但し名義移転に関わる経費についてはご負担頂きたい」とのことでした。

再度訪れた不動産屋さんが「墓標のある土地のみでなく、道場が所有する随流荘の上下の土地もご寄付させて頂きたいの事です」との申し出に二度仰天しました。

念ふれば
花開く
おきてもう
こぶしまふ
いんげんぼろ
もしたわ
何もかも
お身体
お大切に



大阪市 山口 近香

(つづく)

私達も応援しています。『自立塾』

人と企業を結んで32年!

フリーペーパー Human Network

1,100余ヶ所にて無料配布

株式会社 求人タイムス社

本社/観音寺市本大町1541-3
TEL (0875) 25-0404
http://www.kyujin-times.net

『自立塾』 私達も応援しております。

キッチン・バス・トイレ・増改築・ボイラー工事
四国ガスショップ・四国電力認定店
高松市上下水道工事指定工事店

住宅総合 (株) 広瀬 サービス

(本社) 高松市末広町6番地B
☎822-5478代 ☎0120-512677
(離島店) ☎851-3187

戴き物一覧

10月21日〜11月20日

- 野菜
- 北海道名寄市 渋谷ひとみ様
- 長野 井村 和義様
- 北海道中川郡 井村 和義様
- りんご、ラフランス 村山 光男様
- 山形県天童市 仲井 富 様
- お米 横井 昭 様
- 東京都千代田区 横井 昭 様
- お菓子 立野 省一様
- 東京都新宿区 平沢よし子様
- りんご 立野 省一様
- 長野県飯田市 アイゼン はま街道店様
- 家電一式 白井 俊明様
- 香川県高松市 栗田智子ピーター様
- お菓子 白井 俊明様
- 香川県高松市 栗田智子ピーター様
- 一 玄米、白米
- 一 香川県さぬき市
- 一 みかん
- 一 愛媛県松山市

ご寄付

10月21日〜11月20日

- 東京都多摩市 増澤 陽策様
- 高知県高知市 行弘 登 様

令和4年度(11月20日現在)の

ご寄附総額は

1,013,490円です。

皆様方の温かいご支援に、

心より感謝申し上げます。

ふつと肩の力を抜いてみよう

私たちは、いつも何かに向かって全速力で走っています。力を入れることが当たり前のように思っています。しかし、本当に力が入っているかどうかは、実際に力を抜いてみるとわかりません。それは、いつもとは違ったことをやってみないと、普段、自分がやっているとがわからないということもあります。それを気づかせてくれるひとつの方法が座禅ということになります。

では、なぜ座禅をするのでしょうか。テレビや写真などを見ていると、じつと緊張しながら座っているように感じますが、座禅では力を入れてはいけません。最初に戸惑うのは、力を入れすぎた生活をしているため、力を抜くことがわからなくなっていることです。ブレーキをかけた状態でアクセルを踏んでも、クルマがおかしくなるだけです。ブレーキが完全に外れているかどうか、つまり、力が抜けているかどうかをいつも自己点検できるかどうかはとても大事なことです。力が入っている状態では、すぐに疲れてしまいますし、判断ミスも起こりやすくなってしまう。

力んでいる自分を解き放つことは、とても大切なことです。いつも、

悩みなどの重荷を背負っているようでは、軽快な人生を歩むことができません。

私はよく、海の話します。海水には浮力があるのに、人間はなぜ沈んでしまうのか。それは、緊張や恐れがあるため、身体が固くなってしまふからです。力を抜いたら浮いて当たり前です。

この世の中には浮力と同じように人を生かす力が働いています。わけもなく人を疑ったり反発したりするのは、その力に逆らっていることになりすから、生きづらくなってしまう、社会に適応できなくなってしまうのです。

まず、力を抜いてみることで、力を抜くということ、自分の性格が丸出しになることです。本当の自分の性格が出ているかどうか、閉じ込めていないかは、力を抜いたときに確認できるのです。自分の力を抜くことは、自分らしく生きることでもあります。その自分らしさを自分でわかっていないから、窮屈になつて身をこわばらせてしまふのではないでしょうか。

座禅はこうした余分な力を抜いてくれる最良の方法といえます。



「喝破道場」ご支援のお願い

平素より公益財団法人喝破道場の活動にご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。

「禅」を心の拠り所としての活動を展開し、更なる社会貢献を図って参ります。どうぞ本誌のご購読とご寄付によるご支援を賜りたくお願い申し上げます。

ご寄附に対しましては、公益財団法人の活動として租税特別措置法施行令第二十六条の二十八の二第一号に規定する要件を満たしております。「税額控除に係る証明書」が発行されますので、節税としてもご利用下さい。

購読料 年間五、〇〇〇円
ご寄付 一口五、〇〇〇円
(一口以上、何口でも結構です)

郵便振替口座 01630・6・9731
公益財団法人 喝破道場

賛助広告掲載ご協力のお願い

平素は『自立塾』の活動にご高配を賜り御礼申し上げます。

昭和49年に興されたカッパ道場。開山の精神は、自立塾に受け継がれています。揺るぎない思いを胸に今後も活動してまいります。一層のご支援ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

ページの下端一枠
(ヨコ8cm×タテ6cmほど)
年間12回 60,000円
受付 087・882・4022

十一月の日鑑

11 8 薬師講
イオン幸せの黄色いレシートキャ
ンペーン参加 於 高松イオン
山王小祭

15 高松市委託就労準備支援事業
(毎週木曜日)
善通寺市委託就労体験的ボラン
ティア事業
(毎週火・金曜日)
坂出市委託就労準備支援事業
(毎週月曜日)

十二月の予定

11 8 薬師講
イオン幸せの黄色いレシートキャ
ンペーン参加 於 高松イオン
山王小祭
餅つき大会
自立支援調整会議 於オンライ
ン会議

21 17 15 高松市委託就労準備支援事業
(毎週木曜日)
坂出市委託就労準備支援事業
(毎週月曜日)

大燈和尚十一月の日鑑

1 愛媛県「瑞應寺三十世通元老師
本葬儀随喜
5 サヌカイト演奏会
於 郷屋敷
15 8 圓通寺「定例坐禅会」
圓通寺「定例坐禅会」

21 千葉大学吉田教授・院大生榊原氏
農研機構中本氏・川辺氏四名來山
23 若竹分校内覧会
25 若竹学園生徒参禅
30 社会福祉法人「四恩の里」施設
管理者会議 於 若竹学園

大燈和尚十二月の日鑑

2 香川県児童相談所訪問
6 圓通寺「定例坐禅会」
20 圓通寺「定例坐禅会」



【BASE】オンラインショップ
にて好評販売中!



編集後記

秋晴れが続く十一月となりました。紅葉シーズンもあり五色台では紅葉を楽しみながらドライブをする観光客も増え、普段は対向車とすれ違うことが少ない五色台の山道も交通量が増えました。また、網代笠に白衣を着たお遍路さんも良く目にするようになり、喝破道場で宿泊するお遍路さんも徐々に増えてきました。以前は外国のお遍路さんが良く宿泊されましたがコロナ禍になってからは未だに外国人は宿泊されていません。

日本はまだまだコロナ禍進行中で第八波を警戒していますが、欧米諸国ではコロナが終息したかのような生活で、国民の自由度を高めた規制緩和と経済の再可動を優先しています。日本も段々と緩和され全国旅行支援や様々なイベントで動き出しています。今、最もアツい世界中が盛り上がるイベントと言ったらワールドカップではないでしょうか。日本がドイツを破り歓喜に沸きましたがコスタリカに敗れて意気消沈、果たしてスペイン戦はどうなるのか？

ワールドカップを終えた時に新たなコロナとの時代を迎えそうです。今年も残すところ後一ヶ月。終わり良ければ総て良し。最後はしっかりと締めくくります。

— 大然後記 —

児童施設で働いてみませんか

職 種：管理者候補 医師（精神科医）
心理 保育士 児童指導員 事務員
勤務先：四恩の里 本部
児童心理治療施設 若竹学園
児童養護施設 亀山学園
自立援助ホーム なごみハウス圓



連絡先：香川県高松市中山町1501-192
社会福祉法人四恩の里 本部 ☎087-816-1380
メールアドレス: 4on@4on.or.jp ホームページ: http://4on.or.jp